

## 編集後記

『都市文化研究』第12号をお届けいたします。大阪市立大学大学院文学研究科21世紀COE事業の一環として発刊された本誌は、事業完了後も着実に刊行をつづけてまいりました。今号も無事刊行できましたことを、支援してくださいました皆様に深く感謝いたします。

今号は、これまでになく多くの寄稿があり、「論文」9編、「研究ノート」1編、「研究展望」2編、「特別寄稿」3編、「シンポジウム」2編、「翻訳」1編、「書評」1編、「海外レポート」1編と、もりだくさんの内容になっております。内容面でも、既成の研究分野でいえば、哲学、歴史学、社会学、心理学、文学などに分類されるような、きわめて多彩な内容の論攷が集まっており、都市文化研究という分野の幅広さを十分に示すものとなっていると言えましょう。本誌をさらに充実したものとしていくために、さまざまなご専門の皆様から忌憚のないご意見をお寄せくださいますよう、この場を借りてお願いいたします。

なお表紙の写真は、2007年6月にジャワ州立芸術センターで上演されたジャワ宮廷舞踊「ブドヨ・パンクル」の舞台風景です。この公演は本号に論文を投稿されている富岡三智さんが日本財団API Fellowship助成事業として州立芸術センターと共催したものであり、写真も富岡さんに提供していただきました。この場を借りて富岡さんに感謝いたします。

(久堀裕朗・編集委員長 / 仲原孝・第12号編集主任 / 海老根剛・第12号編集主任)

## 編集委員

久堀 裕朗・編集委員長 (大阪市立大学大学院文学研究科准教授, UCRC常任研究員, 国語国文学)

仲原 孝・第12号編集主任 (大阪市立大学大学院文学研究科教授, 哲学)

海老根 剛・第12号編集主任 (大阪市立大学大学院文学研究科准教授, 表現文化学)

佐伯 大輔 (大阪市立大学大学院文学研究科准教授, 心理学)

祖田 亮次 (大阪市立大学大学院文学研究科准教授, 地理学)

仁木 宏 (大阪市立大学大学院文学研究科教授, UCRC常任研究員, 日本史学)

平田 茂樹 (大阪市立大学大学院文学研究科准教授, UCRC常任研究員, 東洋史学)